親鸞 浄土真宗の開祖。「教行信証」を著し、「悪人正機説」などで仏教を根本的に変革、真に民衆のものに。

しんらん

・ ・ ・ ・ ・ 1173 = 藤原北家流の皇太后宮大進日野有範の子に生まれる。

源氏一斉蜂起 1180 = 7歳：
平清盛没 1181 = 8歳： 慈円のもとで出家し、範宴と号す。
・ ・ ・ ・ ・ 1182 = 9歳：

平氏滅亡 1185 = 12歳：

奥州藤原滅亡 1189 = 16歳：

宋西臨濟宗始 1191 = 18歳：
鎌倉幕府始 1192 = 19歳：

比叡山で堂僧として20年の修行をつんだが悟りを得ず、

源頼朝没 1199 = 26歳：
梶原景時征討 1200 = 27歳：
・ ・ ・ ・ ・ 1201 = 28歳： 京都六角堂に参籠して本尊救世観音に指針を求め、聖徳太子の示現を得て、法然(源空)の門に入る。
執権政治始 1203 = 30歳：

新古今集 1205 = 32歳： 法然の主著「選択本願念仏集」は専修念仏をよく理解した高弟にのみ書写が許されたが、
親鸞は入門5年で書写を認められ、法然みずから題字と僧綽空という当時の親鸞の名を書いて与えた。また、
法然の肖像画作製を許され、画讃の文と善信という新たな名を書いてもらうが、法然教団が専修念仏以外の
宗教を否定し悪行を容認する危険思想を持つとの理由で、
専修念仏禁止 1207 = 34歳： 法然以下10余名が死罪・流罪となった際、越後へ配流され、流罪中に親鸞と称するようになる。

・ ・ ・ ・ ・ 1209 = 36歳：

1211 = 38歳： 息信蓮房明信が誕生。流罪を解かれ、
方丈記 1212 = 39歳： 京都で法然が入滅後、

北条頼朝確立 1213 = 40歳：
職人歌合 1214 = 41歳： 越後を出て、上野国佐貫で、浄土三部經千部の読誦を発願、数日後に中止。さらに、常陸へ向かう。

・ ・ ・ ・ ・ 1218 = 45歳：

源実朝暗殺 1219 = 46歳： 専修念仏への弾圧続くなか、20年間常陸国稲田を中心に東国各地で精力的な布教に従い、

承久の乱 1221 = 48歳：

親鸞真宗始 1224 = 51歳： 娘覚信尼生まれる。*真宗始とされる。

北条政子没 1225 = 52歳：

道元曹洞宗始 1227 = 54歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1231 = 58歳： 病臥し、恵信尼に建保2年(1214)の三部經千部読誦のことを語る。

御成敗式目 1232 = 59歳：

金滅亡 1234 = 61歳： 如信(本願寺第2世)誕生。この頃、京都に帰るが、なお、念仏者は弾圧され、危険な状況で、東国における
ような積極的布教を行うことは困難なため、以後、主として著述を通じて伝道につとめる。

・ ・ ・ ・ ・ 1236 = 63歳：

帰洛10年間は、かねて執筆中の「教行信証」に力をそそぐ。

北条泰時没 1242 = 69歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1245 = 72歳：

北条時頼執権 1246 = 73歳：
宝治合戦 1247 = 74歳： 「教行信証」完成。
・ ・ ・ ・ ・ 1248 = 75歳： 「浄土和讃」「高僧和讃」を草する。

・ ・ ・ ・ ・ 1250 = 77歳： 聖覚著「唯信鈔」の注釈「唯信鈔文意」を著した。
最後の約10年間は、とくに著述や經典の書写が多く、門弟への書状もまた80歳以後に集中的に残る。

宋船制限 1254 = 81歳：

武家仏教確立 1262 = 89歳： 三条富小路の善法坊で没した。

中公シリーズ「日本の名著」、「日本史を変えた人物200人」、「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、「人物日本歴史館」、「日本の群像」、平凡社百科事典、山田風太郎「人間臨終図巻」、「目でみる日本人物百科」、日本の古典名著、